

納品期限緩和状況の周知拡大について（レター発出について）

1 実施概要

農林水産省及び本ワーキングチームの取り組み、納品期限緩和の進捗状況（売上高ベース企業シェアで50%を超えたこと）、実施企業名、納品期限緩和によるリスクの程度、納品期限緩和による食品ロス削減効果などについて、特に地方の中堅・中小小売業も含む形での認知拡大を図るために、各社の社長宛に上記情報を含むレターを発出することとし、納品期限緩和の意向を確認する。

2 実施方法

令和4年9月にアンケートを発出した小売業約1000社の社長宛に郵送を行う。

3 発送者名義（案）

- ・ 食品ロス削減のための商慣習検討ワーキングチーム（構成企業名列記）
- ・ 農林水産省
- ・ 公益財団法人流通経済研究所

4 同封物

- ・ 「物価高騰の中での期限内食品の有効活用に関する意見交換会」農林水産大臣から食品製造流通事業者へのメッセージ
- ・ 令和4年12月プレスリリース抜粋版
- ・ 納品期限緩和の進捗（シェア分析）抜粋版
- ・ 納品期限緩和リスク分析結果
- ・ 納品期限緩和による食品ロス削減効果説明資料
- ・ 令和4年度9月アンケート調査票（未回答の場合、回答を依頼）
- ・ 納品期限緩和、及びその他の状況、公表の可否、及び今後の意向伺い書

以上